

平成26年(2014年)3月期
決算報告
(連結ベース)

2014年5月12日

東芝機械株式会社

決算概要

2

(単位:億円)	2013年実績 (25年度)	2012年実績 (24年度)	前期比	2013年業績見込 (2013年4月公表)	業績見込比
売上高	1,131	1,209	△ 78	1,150	△ 19
営業利益	46 (4.1%)	81 (6.7%)	△ 35 (△2.6%)	55 (4.8%)	△ 9 (△0.7%)
経常利益	65 (5.8%)	98 (8.1%)	△ 33 (△2.3%)	60 (5.2%)	5 (0.6%)
当期純利益	44 (3.9%)	79 (6.5%)	△ 35 (△2.6%)	35 (3.0%)	9 (0.9%)
受注高	1,202	1,121	81	1,255	△ 53
為替レート(USD)	104	86		93	

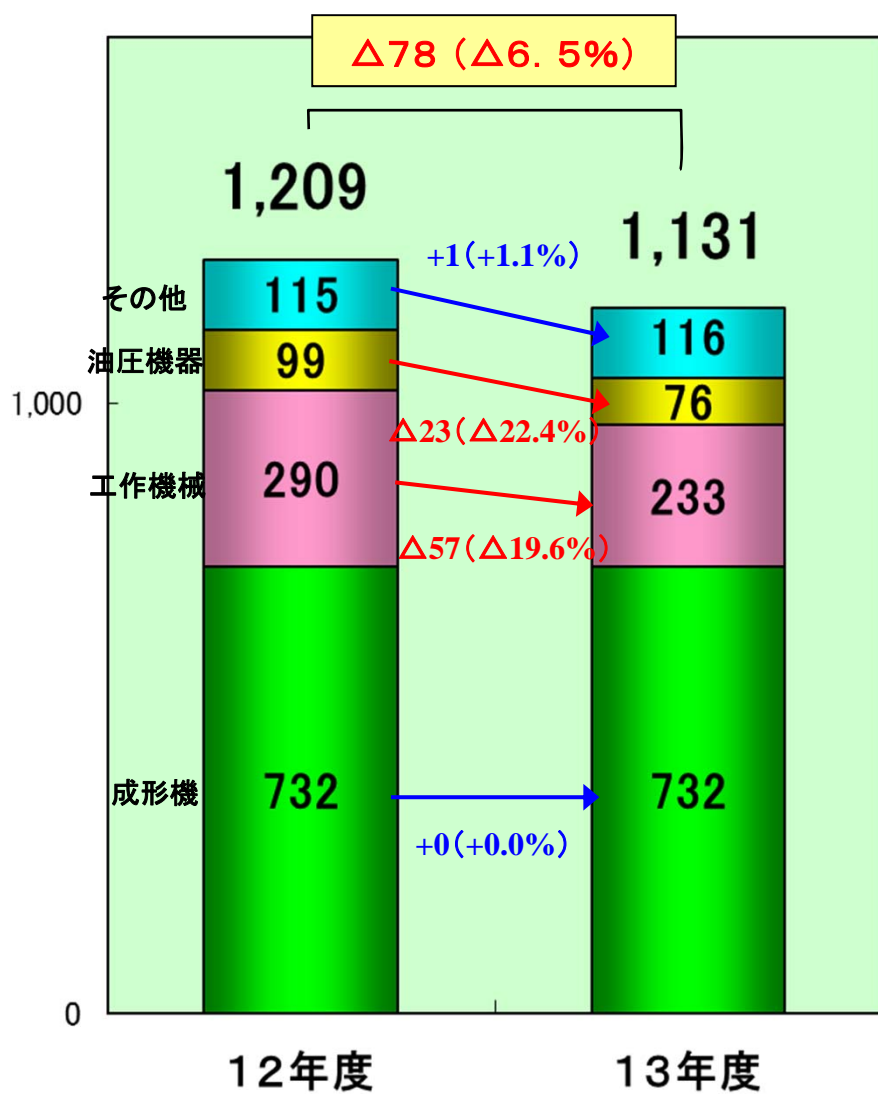
経済情勢については、国内は政府の経済諸施策により景況感の改善が見られ、海外は、中国・東南アジア等新興国経済が減速する一方、北米経済は堅調さを維持した。

当社グループを取り巻く経済環境は、国内市場の設備投資は弱含みながらも回復基調にあり、海外市場は中国市場の停滞が継続するなか、一部の新興国と米国・メキシコ等の堅調な需要があった。

受注高は、前期比7.2%増の81億円増加。売上高は、前期後半の受注減少の影響を受け6.5%減の78億円減少。(前期比減収)。損益は、売上規模の縮小と市場環境の厳しさの影響を受け、各利益ともに前期比減益。

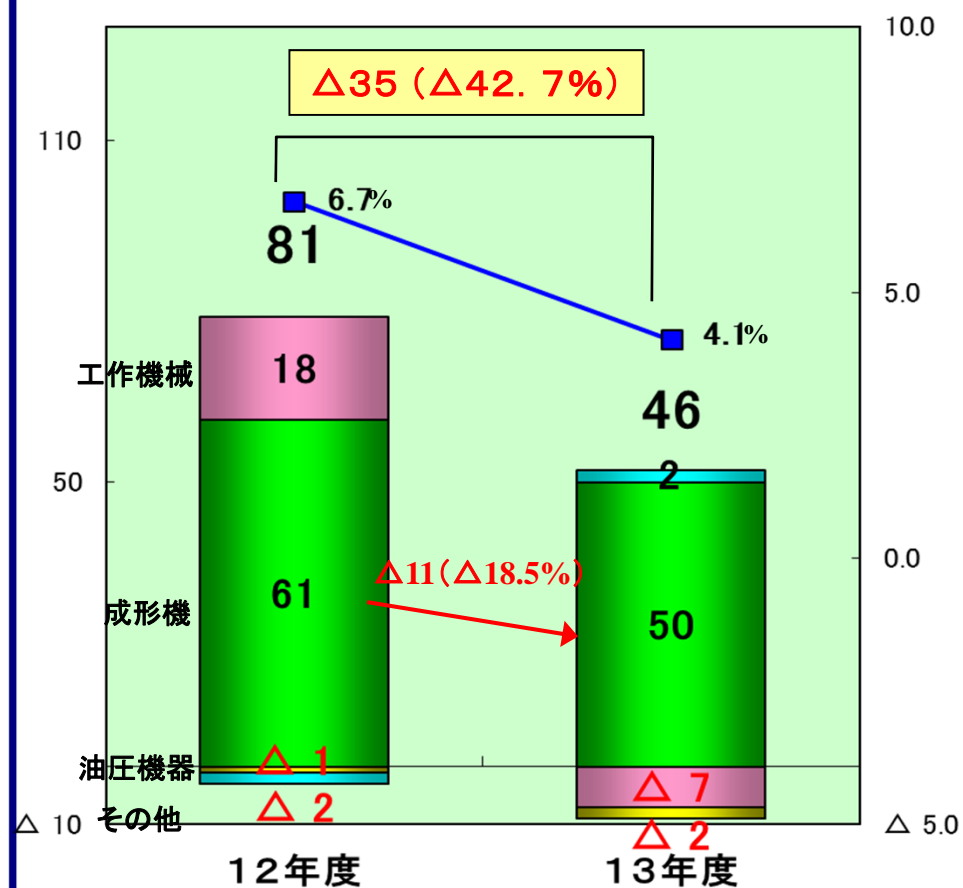
売上高(セグメント)

(単位:億円)



営業利益(セグメント)³

(単位:億円)

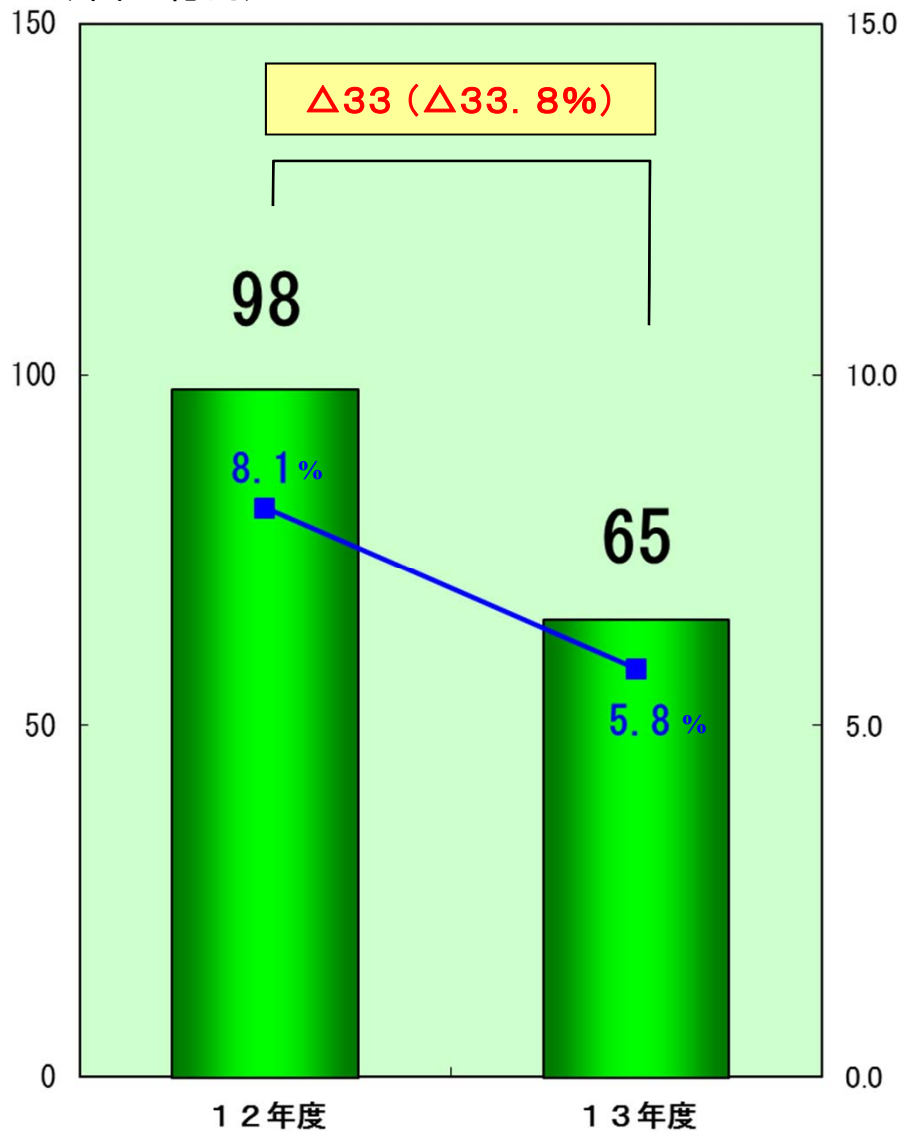


	12年度	13年度	増減
成形機	61	50	Δ 11
工作機械	18	2	Δ 25
油圧機器	1	2	Δ 1
その他	2	2	4

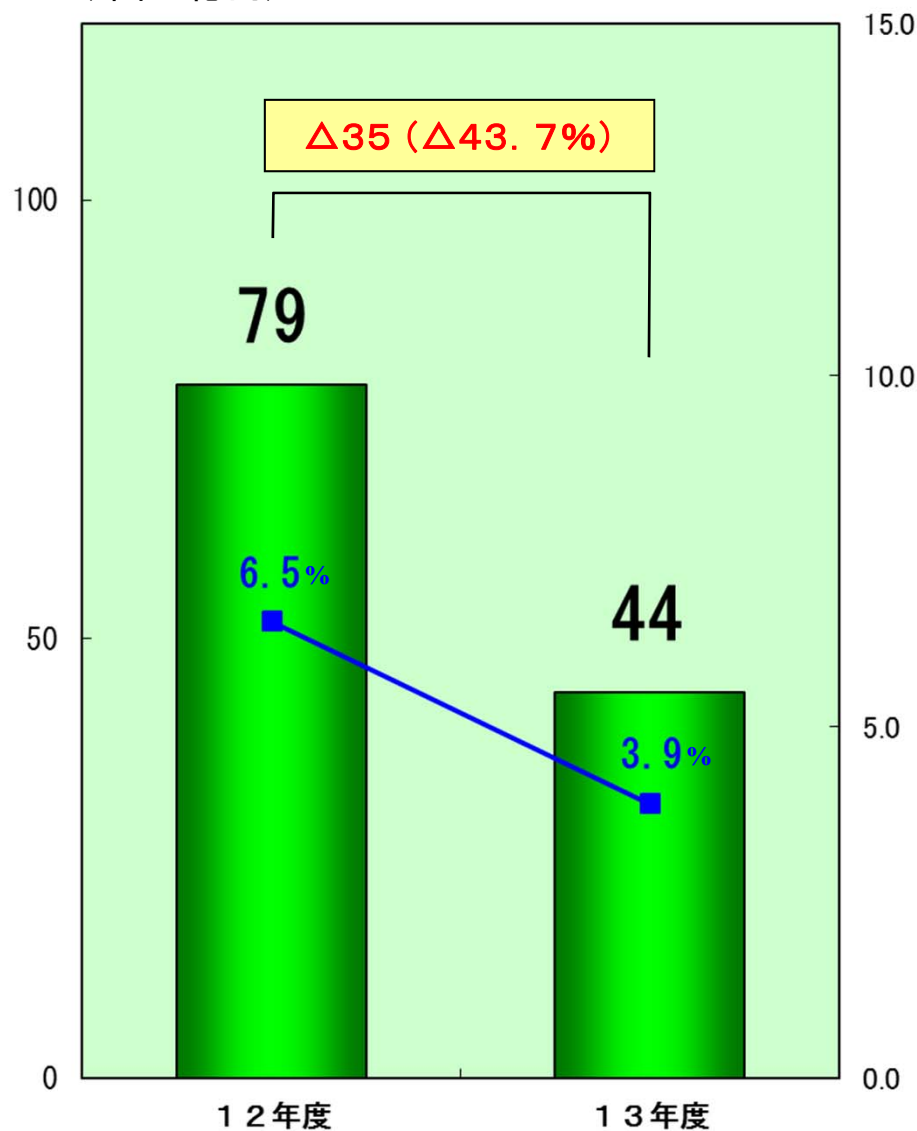
経常利益

当期純利益

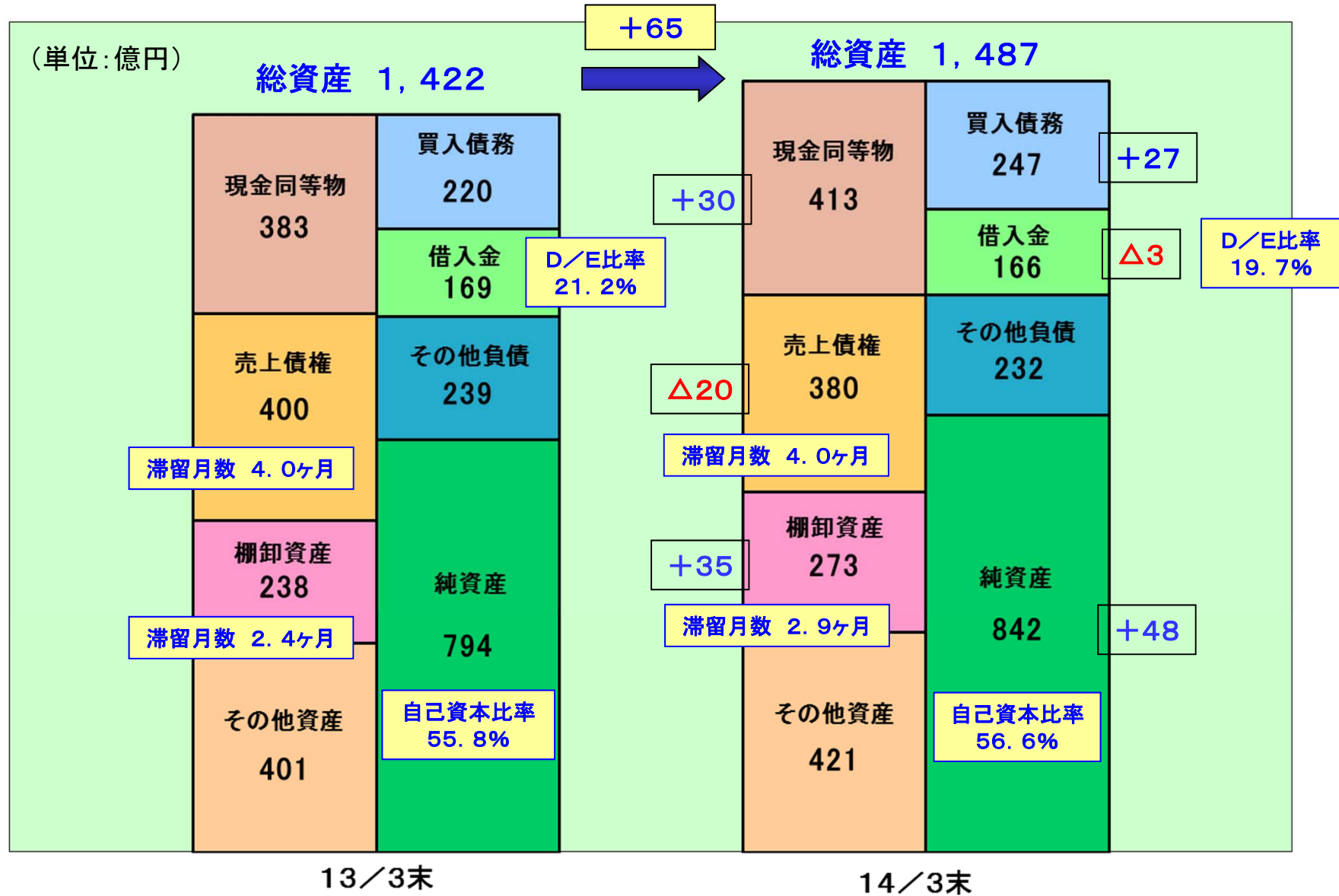
(単位:億円)



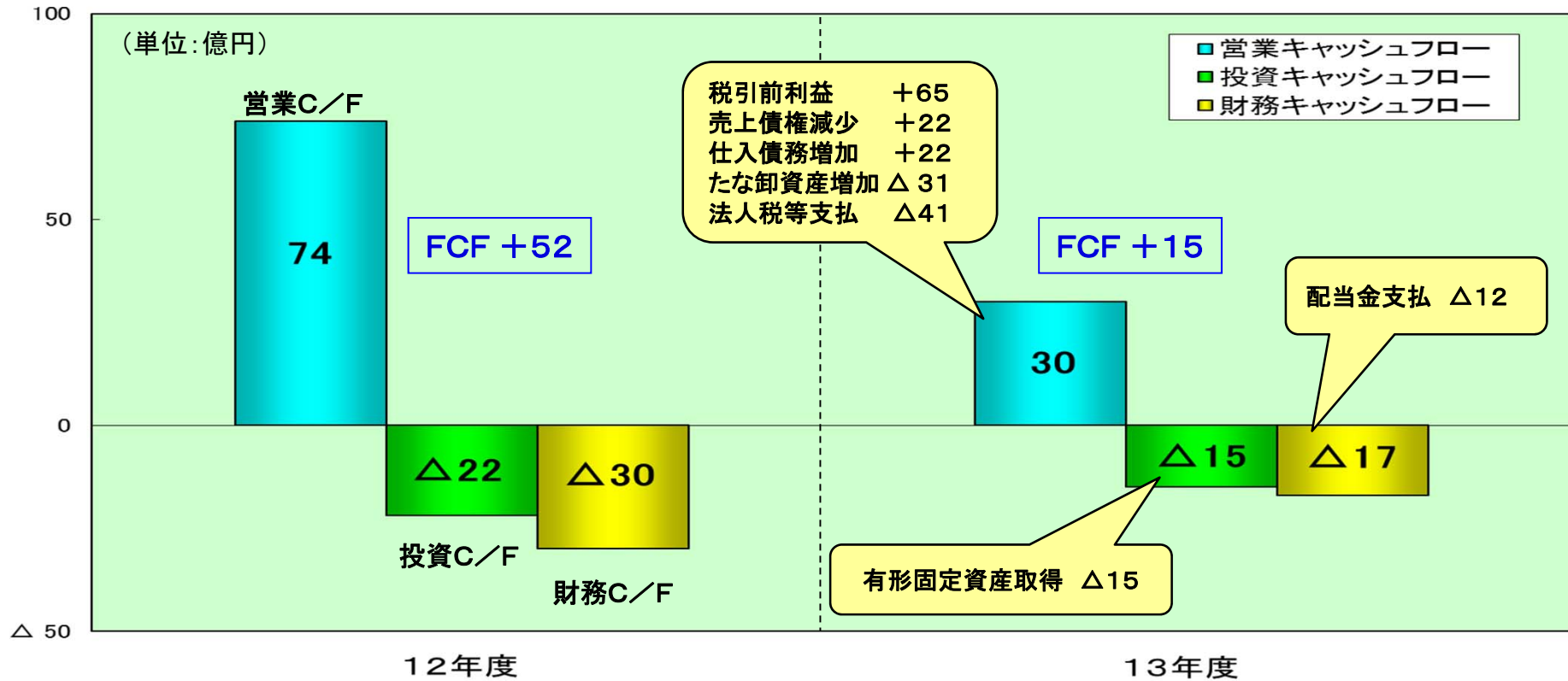
(単位:億円)



貸借対照表



キャッシュ・フロー計算書



	2012年度	2013年度
期首残高	342	383
営業活動によるC/F	74	30
投資活動によるC/F	△22	△15
財務活動によるC/F	△30	△17
計	22	△2
換算差額	9	19
新規連結に伴う増加額	10	12
期末残高	383	413

主要財務比率

7

	12年度		13年度
売上高営業利益率	6.7%	Δ2.6% →	4.1%
* ROE (当期純利益／自己資本)	10.5%	Δ5.1% →	5.4%
* ROA (経常利益／総資本)	6.9%	Δ2.4% →	4.5%
損益分岐点比率	77.6%	+6.5% →	84.1%

	13／3月末		14／3月末
自己資本比率	55.8%	+0.8% →	56.6%
借入金依存度	11.9%	Δ0.7% →	11.2%
D／E比率	21.2%	Δ1.5% →	19.7%
* 総資本回転率	0.85回転	Δ0.07回転 →	0.78回転

* 期首・期末の平均を使用

平成27年(2015年)3月期

業績予想 (連結ベース)

配当予想

2014年度 業績予想

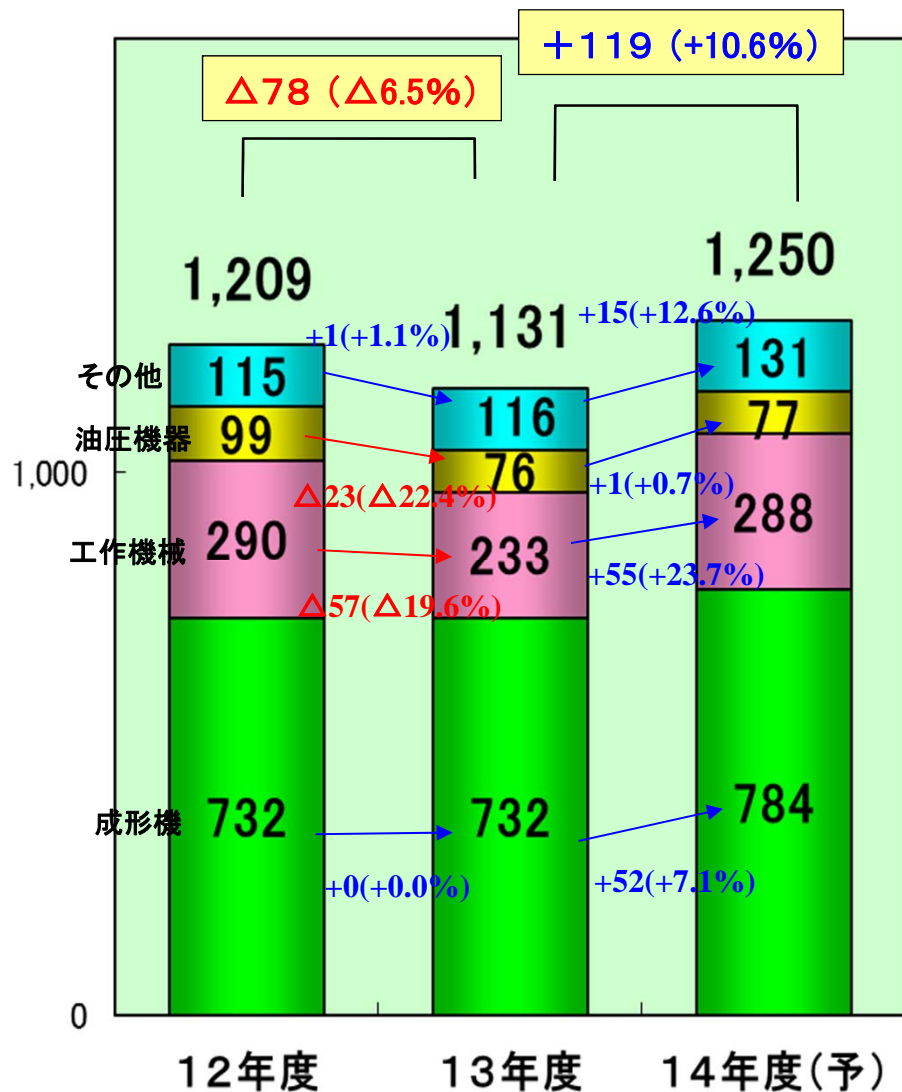
(単位:億円)	2014年 予想	2013年 実績	差 異
売 上 高	1,250	1,131	119
営 業 利 益	60 (4.8%)	46 (4.1%)	14 (0.7%)
経 常 利 益	68 (5.4%)	65 (5.8%)	3 (△0.4%)
当 期 純 利 益	45 (3.6%)	44 (3.9%)	1 (△0.3%)
受 注 高	1,350	1,202	148
為替レート(USD)	100	104	

2014年度の経済環境は、一部新興国の成長鈍化、国内外企業との競争激化など予断を許さない状況が続くが、国内経済の改善に加え、海外市場でも地域、製品により受注環境が好転していくことが予想される。

当社グループは、引き続き有望な新市場の開拓、市場ニーズにあった新製品の投入、生産の効率化と最適調達によるコスト競争力の一層の強化により、グローバル市場でのブランド力を高めることにより、前期に対して増収増益を見込んでいる。

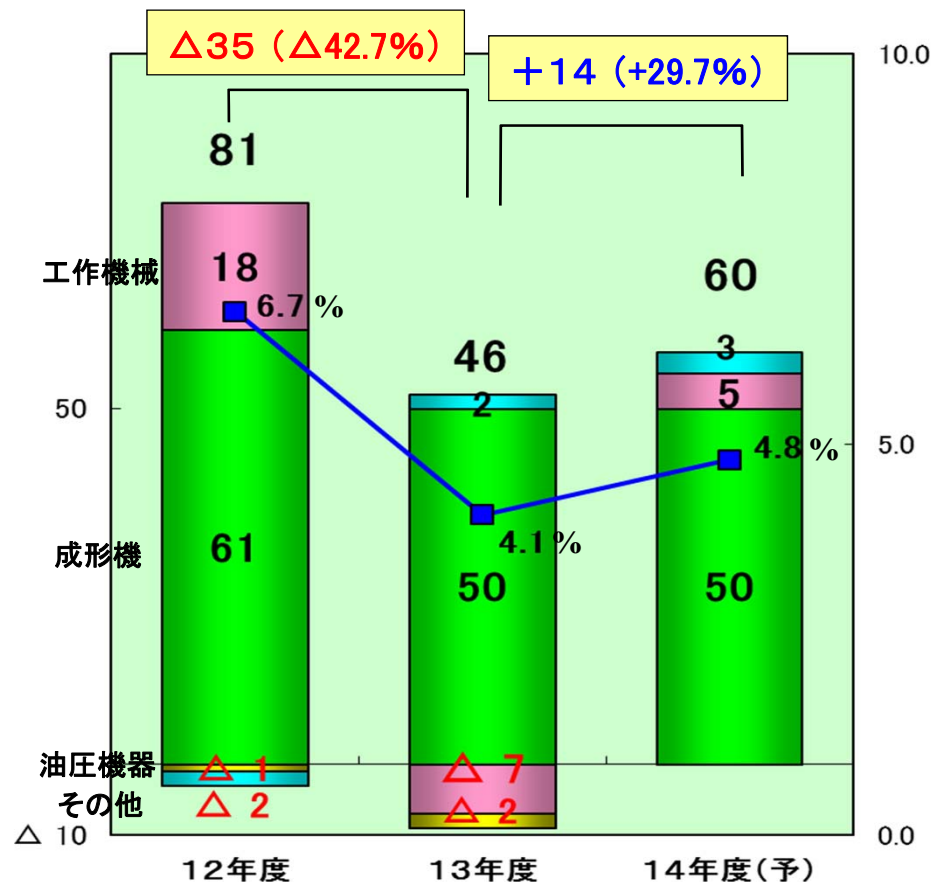
売上高(セグメント)

(単位:億円)



営業利益(セグメント)¹⁰

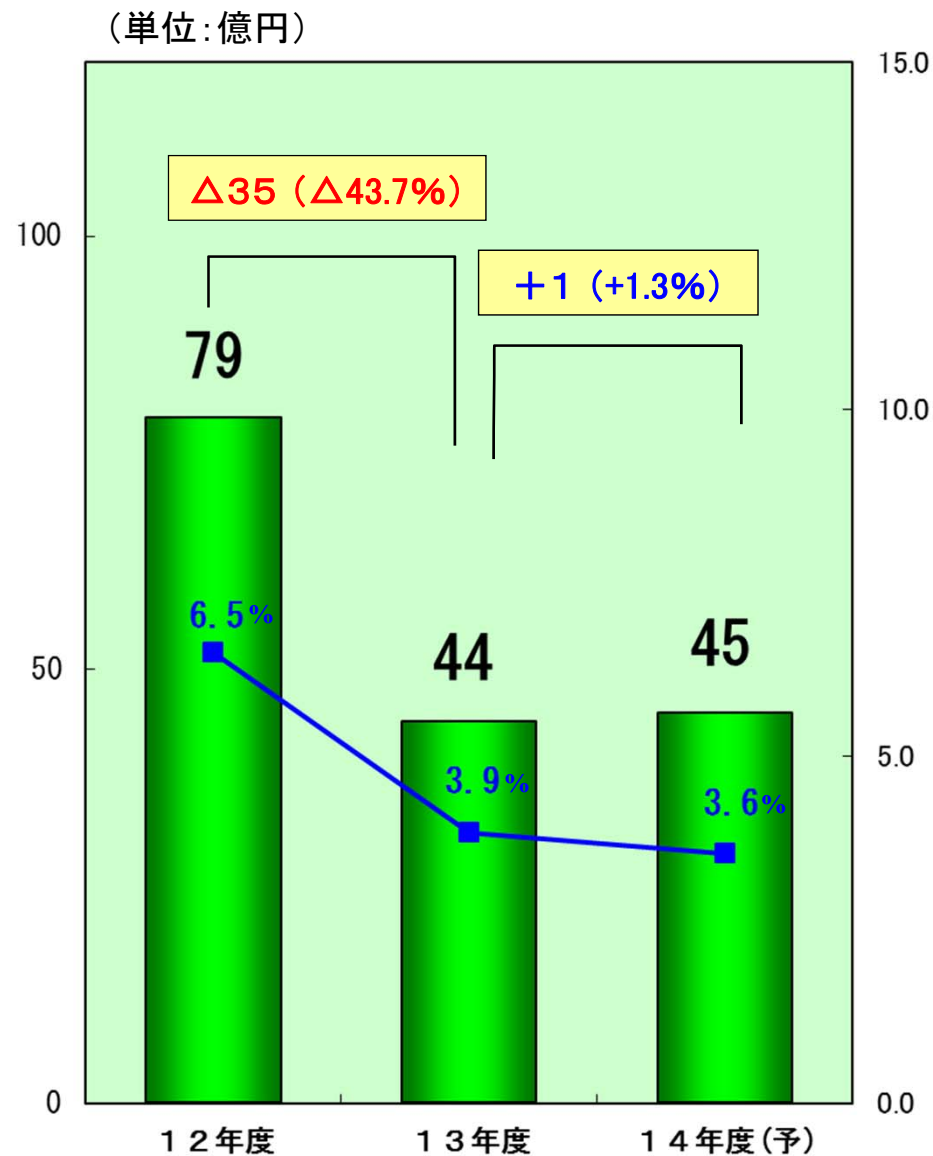
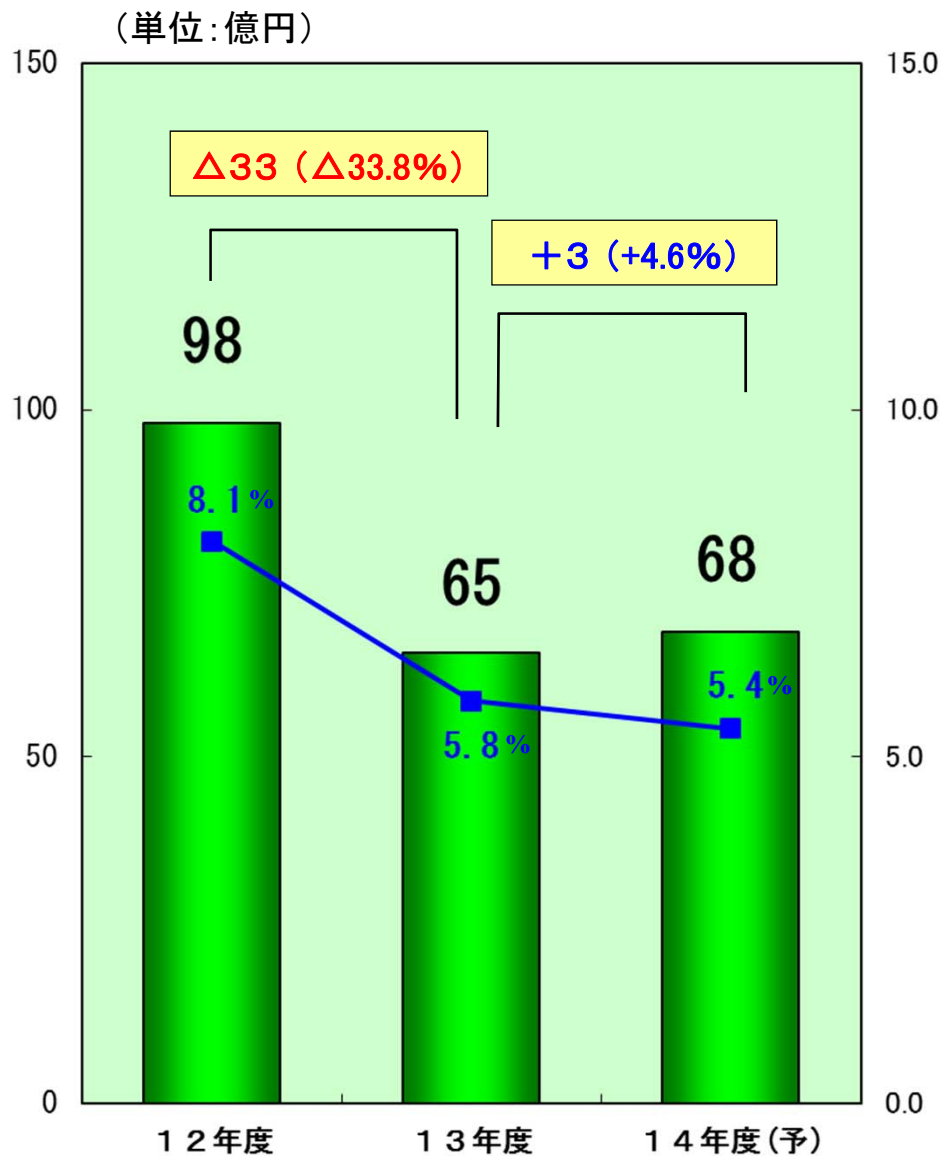
(単位:億円)



	12年度		13年度		14年度(予)	
	利益	利益率	利益	利益率	利益	利益率
成形機	61	8.3	50	6.8	50	6.4
工作機械	18	6.3	Δ7	Δ3.1	5	1.7
油圧機器	Δ1	Δ0.8	Δ2	Δ2.6	0	0.0
その他	Δ2	Δ1.5	2	1.6	3	2.3

経常利益

当期純利益



配当金の決定に関する方針

当社は、収益性の向上に向けて経営体質の強化を図りながら、安定配当を維持し、業績に応じた利益配分をしていくことを基本方針としております。

また、内部留保資金につきましては、財務体質の強化とともに、企業の継続的発展のため将来の事業展開等を戦略的に勘案し、生産設備、技術開発、海外展開等に有効に投資していく予定であります。

(配当の状況)

	第2四半期末	期 末	年 間	配当性向 (連結)
25年3月期	4 円 50 銭	4 円 50 銭	9 円 00 銭	17.3%
26年3月期	3 円 50 銭	4 円 00 銭	7 円 50 銭	25.7%
27年3月期	4 円 00 銭 (予想)	4 円 00 銭 (予想)	8 円 00 銭 (予想)	27.0%

以 上

本資料に記載している将来の当社業績に関する見通しは、現時点での把握可能な情報に基づいて作成したものです。

実際の業績は、今後の事業領域を取りまく経済状況、市場の動向により、これらの業績見通しとは異なる場合がございますので、ご承知おきいただきますよう、お願い申し上げます。

お問い合わせ先

東芝機械株式会社 総務部

TEL : 055-926-5141

FAX : 055-925-6501

URL : <http://www.toshiba-machine.co.jp>